

★「熱重合と何が違う?」「光を当てると重合が進むのは何故?」基本原理と反応メカニズム

★光重合ならではの「ON-OFF制御」と精密重合の考え方を学ぶ

★「開始剤・増感剤・光照射条件はどう選ぶ?」重合制御のための実践的ポイント

セミナーNo.607250



～初心者対象～

# 「光ラジカル反応，光ラジカル重合」の 基礎，分子量制御，その応用

- 日 時:2026年7月31日(金) 13:00～17:00
- 聴講料:1名につき 49,500円(消費税込,資料付)
- 会 場:Zoomを使用したLive配信セミナーです。 [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき44,000円(税込)]  
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。[大学, 公的機関, 医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。]

●講師 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科  
応用化学・生命工学系 准教授 博士(工学) 吉田 絵里 氏

- |  |  |
|--|--|
| 1. 光ラジカル重合の基礎<br>1.1 光ラジカル重合の特徴<br>1.2 熱ラジカル重合との違い<br>1.3 光イオン重合との違い<br>1.4 光のON-OFF による重合の制御                | 3. 光リビングラジカル重合による<br>高分子材料設計<br>3.1 同種重合間ブロック共重合体<br>3.2 異種重合間ブロック共重合体<br>3.3 分散重合による球状マイクロ粒子<br>3.4 高分子ベシクル |
| 2. 光リビングラジカル重合<br>2.1 分子量制御の重要性<br>2.2 リビング重合の要件<br>2.3 重合のメカニズム<br>2.4 開始剤の選択<br>2.5 増感剤の選択<br>2.6 光照射方法の選択 | 4. 高分子ベシクルを用いた人工生体膜モデル<br>4.1 細胞小器官の形態の人工合成<br>4.2 絨毛様構造の合成<br>4.3 赤血球の動的形態の発現<br>4.4 タンパク質ケージ様構造の形成         |

### 【質疑応答】

受講者の皆様の抱える疑問点や問題点について、セミナー開催3日前までに「事前リクエスト用紙」(請求書に同封)を御寄せ頂ければ、講演中に対応させていただきます。

## セミナー申込書

「光ラジカル反応」セミナー No.607250 7/31

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-7745)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) [ 郵送(宅配便)・ショートメッセージ(SMS, 携帯電話)・e-mail ]			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付, 事務処理, アフターサービスのため ・今後の新商品, 新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催, 運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

### ●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。  
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。
3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。